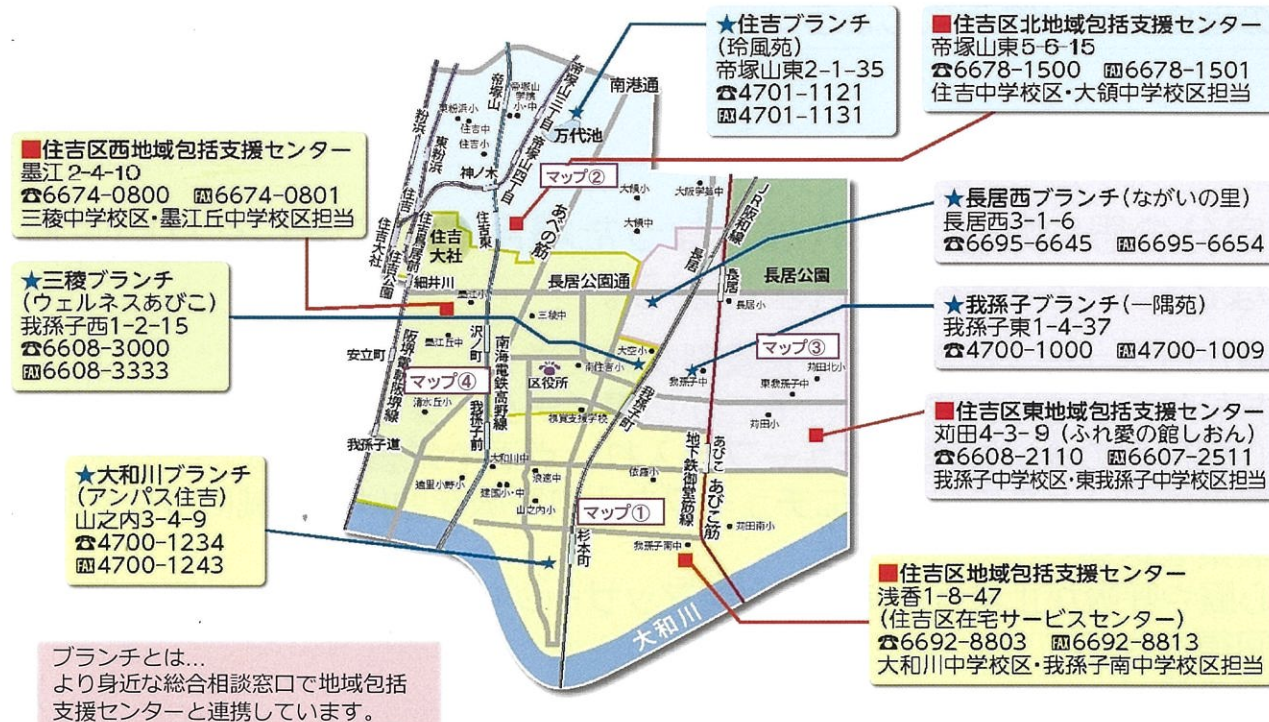


在宅生活をサポートする身近な相談窓口

地域包括支援センターとは？

高齢者の暮らしの総合相談窓口です。大阪市から委託を受けており、相談は無料です。お問い合わせは、お住いの地域の地域包括支援センターへ



介護保険制度

在宅生活を支えるために利用できるサービス（訪問・通所・施設等）があります。介護保険の認定の後に介護度に応じた介護や支援サービスを提供します。

発行：大阪市住吉区保健福祉課

住吉区南住吉3-15-55

健康推進 健康相談 6694-9882
介護保険 高齢者福祉 6694-9859



協力：住吉区医療・介護連携推進会議

住吉区医師会、住吉区歯科医師会、住吉区薬剤師会、住吉区居宅介護支援事業者連絡会、大阪府訪問看護ステーション協会大阪市南ブロック、住吉区社会福祉協議会、住吉区地域包括支援センター、住吉区北地域包括支援センター、住吉区東地域包括支援センター、住吉区西地域包括支援センター、あびこ病院、オリオノ病院、阪和病院、大阪急性期・総合医療センター

住み慣れた地域でいつまでも暮らすための

住吉区 医療と介護の 安心マップ（改訂版）

医療や介護が必要になってもあんしんサポート



地域には、皆さんを支える様々な医療機関や介護機関などがあります。

皆さんが、将来医療と介護の両方が必要になった場合、医師や看護師等の医療職と、ケアマネージャーやヘルパー等の介護職が連携しながらチームケアを行います。住吉区では、あなたが住み慣れた自宅で安心して自分らしい暮らしを続けるために、医療機関と介護機関の連携を強化する取り組みを推進しています。

はじめませんか「人生会議」

これからの人生を自分らしく生きるために、人生の最期をどこどのように迎えたいか、自分自身で前もって考え、周囲の信頼できる人たちと話し合っておくことを「人生会議」（ACP※）と言います。

人生会議はいつはじめても、何度してもかまいません。

年齢や健康状態にかかわらず、まずは家族や友人などと話し合ってみましょう。

今、決められないことや、考えたくないこともあると思います。

無理せず、焦らず、自分のペースで考えてみてください。

※ ACPとはAdvance Care Planningの略称です。